

入学式 4月9日(木) 10:00~ 10人の新しい「なかま」を迎えて

この日、村長の市原様、教育長の星山様、教育委員の筑紫様をお迎えして、令和2年度第3回となる産山学園の入学式が挙行されました。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、在校生は参加できませんでしたが、先生方が工夫されてビデオメッセージを始業式で用意。新入生を迎える温かい雰囲気の中での入学式となりました。

式辞でも述べましたように、あいさつがしっかりできるようにお願いしました。これからの時代はますます「人」である人格が大切になっていきます。人と人をつなぐ基本である「あいさつ」あふれる学園に、みんなできていきましょう。

よろしくお願いいたします。

臨時休校 5月6日まで

4月8日(水)にスタートした産山学園でしたが、近隣の市町村、他県の新型コロナウイルス感染状況を大変心配する状況となっています。保護者の皆様もご心配かと思えます。

このような状況から熊本県も危機感を高め、昨日、熊本県教育委員会より5月6日まで臨時休業(休校)という通知が出されました。

保護者の皆様には、大変なご苦勞をおかけいたしますが、学園でも急きょ子供たちが自宅で学習するための課題等を揃えています。

また、ICT先進校の産山学園。タブレットPCも活用を進めていきます。このタブレットPCの活用にあたっては、健康面、情報モラル等も心配されますが、どうかご家庭でのサポートをお願いいたします。

産山学園の先生方、みんながこの状況を我が事として真摯に考えています。

子供たち、保護者の皆様、地域の方々とこの難局を乗り切っていきましょう。



わだち

令和2年6月1日 第6号

学校のグランドデザイン

～子供たち、職員、保護者で共有する
産山学園の目標～

今年度、この産山学園でどんな子供たちを育てていくか・・・産山学園の職員みんなでワークショップを開きました。そして、学園の目標が決まり、それぞれのステージで目指す子どもの姿が決まりました。それを「令和2年度の産山学園のグランドデザイン」としてまとめました。保護者の欄はPTA役員の皆様に見ていただきました。
村上 拝

校訓 We Have a Dream

学校教育目標

今、そして、未来をよりよく生きる資質・能力の育成
～学び続け、人権感覚を磨き、地域とともに～
1st 2nd 3rd それぞれのステージでめざす子供の姿を通して

五者の連携
社会の要請
児童生徒の実態
保護者の願い
地域の願い
教師の願い



児童生徒



主体的に 自分から進んで ○ 明るく あいさつ (徳)
○ 楽しく 学び(知)・運動(体)
○ 美しく 整理整頓・そうじ(徳)

【育成を目指す資質・能力】

主体性

創造性

学びに向かう力・人間性等

思考力・判断力・表現力等

知識及び技能

カリキュラム・マネジメントを通じた教科等横断的な教育を目指して

学園

保護者

学校経営の基本方針

全職員の英知を結集し、これからの未来の創り手となり、自他を大切にする優しい心を持ち、義務教育学校産山学園の子供であることに誇りをもつ児童生徒の育成を目指す。(キャリアパスポート等の活用)

ふるさとを愛し、
自ら主体的に学ぶ人
友達、なかまを大切にする人
生涯に渡って、豊かなスポーツライフを通して、健全な心と身体を保つ人

取組の重点

学力の充実

～確かな学力推進部～

- 1 基礎基本の確実な定着
子供が問いを発し、課題に主体的に取組み、学び続ける子供の育成
- 2 家庭学習の充実
家庭との連携を強化し、日々の学びを充実させる。
- 3 ヒゴタイングリッシュを中心とした英語教育の充実
- 4 ICTの効果的な活用と特別支援教育及び授業のユニバーサルデザインの追究

人権(命)を大切にする心の育成

～豊かな心推進部～

- 1 感性豊かな子供を育てる道徳教育・人権教育及び体験活動の充実
～地域に根ざした体験活動やヒゴタイ交流、ヒゴタイングリッシュなどを通して、郷土愛やグローバルな視野をもつ感性豊かな子供を育てる。
- 2 自尊感情を高め、規範意識を醸成する生徒指導を推進する。
- 3 特別支援教育の視点から教育環境を整備し、環境教育を推進する。

健康教育の充実

～たくましいからだ推進部～

- 1 運動を楽しむ体力づくりの推進
～部活動の効果的な活用と推進
- 2 健康教育の充実と日常化
～自己管理のできる子供の育成。
- 3 危機管理能力の育成
自他の生命を大切にする安全安心への意識の育成。
- 4 食育の推進
～給食指導を中心に望ましい食習慣を育成する。

地域とともにある学校

～学校運営協議会～

- 1 ICTを効果的に活用しながら、学校経営の情報を公開し、社会に開かれた教育課程を実現する。
- 2 これまで蓄積された「うぶやまの教育」の基盤となる地域の人材・教育力との連携強化及び子どもヘルパー活動などSDGsの視点を生かした「うぶやま学」の充実と発展
- 3 保・学園の連携をより一層強化し、産山村の目指す人づくりに貢献する。

地域

行政

「安心して通える」と言われる学校づくりの実現
「出会えて良かった」と言われる未来に向けた人づくりの実現
「ずっと そして、また住みたい」と言われる地域づくりの実現

6月1日の 学校再開に向けて

今日、5月18日(月)から6月1日(月)の学校再開に向けて、学園は動き出しました。

5月8日(金)の登校日の子供たちの様子を見ておられますと、体力面の不安が大きく、帰り道に疲れたという姿を目にしました。6月1日(月)に、学校を再開した場合、いきなりフル回転はむずかしい状況であることを考えますと、**段階的に**学校再開に備えていくことを職員みんなで考えました。そこで、5月18日(月)、20日(水)、22日(金)の3日間は、午前中の登校。また、5月25(月)～29日(金)は、4時間・給食ありの登校としています。詳しい日程は、学園からのメール及び通知文をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に、保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になります。コロナ禍の第2波を懸念する声もあり、そういった状況を考えながらの学校再開です。保護者の皆様には、状況によって、メール等でお知らせしていきますので、この段階的な学校再開に向けての取り組みに、ご理解とご協力をお願いします。

村上 拝

【よろしく申し上げます 副校長です】

今年度4月から副校長として赴任いたしました**今村貴文**(いまむらたかふみ)と申します。わだち1号・2号の写真の中で、村上校長先生の横にいるのが私です。**校長先生と共に、学園の今や学園生の光る姿を、**学園便り「わだち」にて発信してまいります。私は、サザンオールスターズの曲が大好きで、特に「希望の轍(わだち)」は好きな曲ベスト3に入ります。

今後、「夢を乗せて」「明日に向かって」というテーマで学校だよりの作成に携わっていきます。

オンライン学習、一歩ずつ



<5年生に向けて、オンラインで算数の学習を行う原田先生>

「どんな図形を知っていますか?」「平行四辺形!」「ひし形もあります」

学園では、主に健康観察を目的としてオンライン学習システム「Teams」を活用していますが、先生方は、学習を目的とした活用にも取り組み始めています。

創意工夫を重ね、一歩ずつ前進する先生方と子どもたちに、エールを送ります。

今村 拝

わだち

令和2年5月22日 第5号

6月1日の 学校再開に向けて

今週から始まった段階的な学校再開への動きは、いよいよ来週の5月25日(月)から5月29日(金)まで、毎日4時間の授業が行われ、給食も始まります。1年生にとっては、まだ慣れない学校生活に多くのことを学ぶ時間となります。どうか、ご家庭でたくさん話を聞いてあげてください。それが、学びをさらに深め、人づくりにつながります。

来週の詳しい日程は、各学級からのおたより等をご覧ください。

また、ご協力いただいたオンライン学習も一段落。教育の基本であるFace to face 先生と子供たちが見つめ合って学習を進めることができます。慣れないオンライン学習に取り組んできた私たち産山学園の職員は、このことをたいへん喜んでおります。

6月1日(月)からの学校再開。どんな産山学園物語が繰り広げられることでしょう。私もワクワクが止まりません。

新型コロナウィルス感染症の拡大防止のために費やされた時間・・・その時間を糧にすべく産山の子供たちの「知・徳・体を備えた 今、そして、未来を生きる力」の育成に取り組んで参ります。

村上 拝

5年生 農業体験 田植えに挑戦！

5月20日(水)、5年生9名はうぶやま学の授業で、田植えを体験しました。

田植え前に、宮川準一さんが代(しろ)かきをしてくださり、この日、田植えの先生をしてくださったのは、高橋達雄さんです。

「苗は3～5本を、まっすぐ入れてください。深く入れすぎないように」高橋さんから、丁寧な指導を受けた5年生はいよいよ田んぼへ。

「うわー、なめくじの上を歩いているようだあ」田んぼから悲鳴が響きます。



はじめは、泥を気にしたり、足が抜けなかったりして、田植えに時間がかかりましたが、5年生は慣れるのが早く、90分ほどで、田んぼにきれいにまっすぐ苗を植えることができました。



「やったー、機械を使わずに植え終わったぞ」「早くお米食べたい！」大満足の5年生。泥のついた顔がたくましく見えました。

今村 拝

わだち

令和2年6月1日 第7号

学校再開

皆様、長らくお待たせしました。いよいよ本日 6月1日(月)から県下一斉に小中学校・義務教育学校が再開します。思い返しますと、何度か登校日を設けながら、全国でも5%程度というオンライン学習も産山学園では実施することができました。5月中旬からの段階的な登校による学校再開の準備では、子供たちの元気な笑顔に触れることができましたことは、保護者の皆さん、子供たちのがんばりのおかげです。ありがとうございました。

また、阿蘇郡市中体連大会が中止という辛い通知を出さねばならなかったことは、ただただ、残念でなりません。

これから忘れてはならないことは、今日から学校は再開しますが、元に戻ったわけではないということです。皆様もそうですが、学校も新しい生活様式になったのです。新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、子供たちのご家庭での検温や健康管理、在校時の授業や給食、下校後の殺菌作業などさまざまな工夫が求められています。保護者、地域の皆様のより一層のご理解・ご協力をお願いいたします。 村上 拝

芋と野菜の苗を植えたよ！1・2年生

「芋の苗はななめにグサッ！」「はやく大きくなあれ！」

5月29日(金)、1・2年生は生活科の授業で、芋と野菜の苗植えを体験しました。植え方の準備と指導をしてくださったのは、学園の保護者でもある池部奨さんと高橋努さんです。

1・2年生が挑戦したのは、まずは芋の苗植え。「ななめにさすんだよ」という池部さんと高橋さんのお手本をまね



て、じょうずに竹の棒を使い、ななめに苗を植えることができました。

野菜の苗は、きゅうり、なすび、枝豆、ズッキーニ、おくら、トマト、ピーマンなどたくさん種類の苗を植えました。とうもろこしの苗も植えました。



苗を見て、これは、「トマトの苗ばい！」と見事に見分ける野菜博士もいました。

苗を植え、土をかぶせるときに、「はやく大きくなあれ」とおまじないをする子供たちを、優しく見つめる池部さんと高橋さん。「すくすく育つようにお世話してあげてね」と、1・2年生に声をかけていただきました。 今村 拝

わだち

令和2年6月13日 第8号

一歩ずつ前へ

6月1日から再開した産山学園ですが、ご家庭での子供たちの様子はいかがでしょう？体調面はもちろん心のことも気になっております。

先週は、お腹が痛くなったり、熱が出たりと体調をくずしがちなお子さんが多かったように思います。無理もありません。長い長い休校開けなのですから。

学校でも先生方皆がお子さんの体調はもちろん心の様子にも最大限の注意を注いでいます。

学校から通知がありましたように今年他市の市町村と同じように夏休みが短くなります。授業日数を確保して、子供たちの学びを保障するためです。

もちろん、こんな時だからこそ、6月の12日には、3・4年生を中心に「お茶つみ」を実施しました。勉強、勉強ではゆとりがないからです。6月末には3密や殺菌作業に細心の注意を払い水泳も実施する予定です。 村上 拝

梅雨入り注意！

熊本地方気象台は、来週あたりに九州北部地方は梅雨入りするのでは、との見通しを示しています。

平成2年や平成24年の九州北部豪雨

では、熊本県も産山村も大きな被害を受けました。

大雨で怖いのは、洪水と土砂災害と「大丈夫だろう」という油断です。産山学園では、村や家庭と協力し、命を守るための防災教育や避難訓練に真剣に取り組んでまいります。日頃から、防災のアンテナを高くしておきたいと思います。

パプリカ♪3年生、野菜苗植え！

6月4日(木)、3年生は、うぶやま学の時間に、マルチはり野菜の苗植えを行いました。場所は学園前の畑です。

苗植えの先生は高橋孝徳さん。高橋さんが畝までを作ってくださいました。



高橋さんの指導のもと、マルチをはる3年生。大きな石を取り除きながら、きれいに

はりました。植えた野菜の苗は、パプリカ、甘ピーマン、ミニトマト、白ナス、米ナス、すいか、マクワウリ。豊作を夢みて、思わず「パプリカ♪」と口ずさむ3年生でした。 今村 拝



わだち

令和2年6月13日 第9号

茶摘み体験！

6月8日、3・4年生は、茶摘みに向けて、佐藤富貴美さんと植松先生から茶の栄養や歴史について学びました。

その学びを生かし、12日には茶摘みを体験しました。茶畑は、井多恵先生のお父さん(喜久雄さん)の畑で、下準備もお世話になりました。



教育委員会の方の「黄緑色のやわらかい葉を摘みましょう」というお話のあと、3・4年生は、一斉に茶摘みにとりかかりました。「久野先生、もうこんなにとりました！」「宗先生、目標は何キロですか？」



「50キロたい！」
「ひええ！(T_T)」
3・4年生は
楽しく一生懸命
お茶摘み体験が
できました。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための休校で、授業時間のやりくりが大変なのは、職員も子供たちも同じです。そんな中、このような行事を実施できたことは、子供たちのストレス発散、心のケアにつながります。

子供たちのすてきな笑顔と汗を見ることができてホッとしています。村上 拝

ようこそ1年生！ 第1回ファースト集会

「好きな食べ物はバナナです！」
「好きな動物はいのししです！」
「がんばりたいことはひらがなの練習です！」



6月5日(金)、1~4年生による第1回ファースト集会が開かれました。テーマは「ようこそ1年生！」です。ウイルス対応のため延期されていましたが、ようやく実施することができました。



4年生の進行で、1年生10名は一人ずつ自己紹介をしてくれました。

①名前、②好きな〇〇、③がんばりたいことをはっきりした声で発表する1年生。2・3・4年生や先生たちの大きな温かい拍手が体育館中に響きました。

本当は、この「ようこそ1年生！」の集会には、5~9年生も参加したかったのですが、感染症拡大防止のためファースト集会で行いました。この集会をリードしてくれた4年生に感謝したいと思います。

今村 拝